

「八ヶ岳西麓（茅野市・富士見町・原村）りんご生産アカデミー」受講者募集について

1. 目的

気候温暖化の進行の中でこれまでのりんご産地では品質等に多大な影響が発生し始めています。

このような中で、八ヶ岳西麓地域（茅野市・富士見町・原村）は標高が高く、冷涼な気候であるとともに、昨今の物流課題である「輸送の2024年問題」に対しても、首都圏や中京圏に近いという立地条件もあり、将来に向けた新たなりんご産地としてのアドバンテージがあります。

さらに近年はりんごの高密度植栽培の導入が進み、小面積でも早期に一定の所得が得られることから、新規参入のハードルも低くなっています。

この地域ではすでに若手農家がりんご栽培を展開しているとともに、今後のJAを主体とした農産物の生産・出荷・流通の起点として期待が高いことから、JAや県、市町村が連携した「八ヶ岳西麓（茅野市・富士見町・原村）りんご生産アカデミー」を設立し、生産者の確保、育成を進めます。

2. 対象エリア及び対象者

(1) 対象エリア

八ヶ岳西麓（茅野市、富士見町、原村）エリア

(2) 対象者

① 参入のための農地があり、他産業にて就労されている方

※10a程度からスタートし、給与＋農業収入（将来、年金＋農業収入）を目指す方

② すでに農業経営されていて、新たな品目の導入を検討されている方

③ 参入のための農地があり、本格的な農業参入を目指す、新規就農希望者の方

④ 新規就農を目指す方

3. 「りんご生産アカデミー」の構成等

校 長 小池 洋男（元長野県果荷試験場長、農学博士）

副 校 長 小林 昇（JA 信州諏訪経済事業本部常務理事）

特別講師 野口 昂大（野口果樹園代表）

講 師 盛次 陽介（諏訪農業農村支援センター技師（果樹担当））

講 師 JA 信州諏訪

事 務 局 八ヶ岳西麓地域共生会議農業分科会（運営事務局：茅野市）

JA 信州諏訪茅野市営農センター

長野県諏訪農業農村支援センター

4. 「りんご生産アカデミー」カリキュラムと受講者の経営展開までのイメージ

(1) カリキュラムの内容

○特別講義、アカデミーの開講式： 令和7年12月24日（水）

特別講義 小池 洋男 氏（元長野県果試験場長、農学博士）

○一般講義

時 期	1 月～3 月	4 月～6 月	7 月～9 月	10 月～12 月
内 容	・ 剪定 ・ 苗木育苗 ・ 接ぎ木 ・ 防除、施肥	・ 摘花 ・ 人工授粉 ・ 摘果	・ 夏季管理 ・ 収穫（早生品種） ・ 着色管理	・ 収穫（中生、晩生） ・ 施肥 ・ 凍害対策

・ 経営関係（経営、農地確保、関係資材等調達、資金調達など）については、随時講義あり。

・ JA のセミナーと同時開催し、高密植栽培、凍害対策、苗木育苗等は重点的に実施。

(2) 受講から経営展開までのイメージ

令和7年度	8 年度	9 年度	10 年度
・ アカデミー設立 ・ 栽培管理実習 （剪定）	・ 講義（準備・管理・経営等） ・ 栽培管理実習（適時） ・ 定植	・ 講義（準備・管理・経営等） ・ 栽培管理実習（適時） ・ 定植	・ 講義 ・ 実習 収穫

5. 受講料

無 料

6. 教材、用具等（個人で用意するもの）

(1) 基本教材

「りんごの高密植栽培 イタリア・南チロルの多収技術と実際」小池洋男 著

(2) 用具

剪定ばさみ、剪定のこぎり、摘果ばさみ、接ぎ不刀 など

7. 応募方法

「八ヶ岳西麓りんご生産アカデミー受講願い」にご記入のうえご提出ください。

※応募様式は町ホームページをご覧ください、産業課営農推進窓口にてお受け取りください。

○提出先 富士見町産業課営農推進係（役場2階15番窓口）

○提出期限 令和7年12月5日（金）

8. その他・注意事項

・ 対象者の要件に満たない小規模栽培をお考えの方等については、受講をお断りする場合があります。あらかじめご承知おきください。